

第2章 計画の構成

I 基本的な考え方

この計画は、町の実情に応じた教育振興のための基本的な計画として、基本理念・4つのめざす町の教育像・7つの基本目標と14の具体的施策の目標の柱を示すものです。

II 基本理念

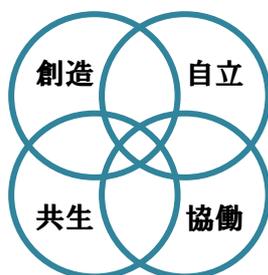
➤ ふるさと「つばた」を愛し、未来を拓く心豊かな人づくり

教育を取り巻く環境は常に移り変わっています。急速な社会構造の変化に対応し、国や地域の課題に取り組んでいくには、町民一人一人が原動力となり、地域みんなで支え合うことが必要です。

また、今まで築きあげてきた文化を礎とし新しい時代を生き抜くには、町民が郷土に愛と誇りを持ち、未来を拓く知恵と力を身につけ、自他ともに理解し合える豊かな心を育てていくことが大切です。

以上のことを踏まえ、絆でつながるまちづくりをめざし、家庭・学校・地域が連携を図り、町が一体となって、21世紀のふるさと「つばた」を創り、社会で活躍できる人づくりを町の基本理念とします。

III めざす町の教育像



- ◆郷土愛をはぐくみ、創造性に富んだ人間の育成
- ◆充実した人生を
主体的に切り拓いていくことができる人間の育成
- ◆共に支え合い、認め合いながら生きる教育環境の充実
- ◆地域と連携した生涯にわたる学習活動
およびスポーツ活動の推進

IV 基本目標

本計画の基本理念を実現するため、家庭・学校・地域の連携のもと、本町が取り組むべきさまざまな施策の基本目標を次のとおり定めます。

基本目標1 郷土の文化や風土を学び、国際社会に通じる人づくり

グローバル社会に対応するために必要なコミュニケーション力、異文化に対する理解、人権尊重の精神や地域に受け継がれている文化財・伝統文化などを身に付け、ふるさとに誇りと愛着をもち、次世代の担い手として地域に貢献できる子どもを育てます。

基本目標2 確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人づくり

児童生徒に確かな学力を身に付け、知性や感性をはぐくみます。また、教職員の指導力向上や家庭・地域との連携強化および学校教育の充実を図ります。

基本目標3 道徳心をはぐくみ、心豊かで活力のある人づくり

幼少期からの情操教育や食育を推進するとともに、正しい生活習慣を身に付け、豊かな感性を磨き、健やかな体をはぐくみます。また、道徳教育の充実を図ります。

基本目標4 安全で安心できる教育環境づくり

開かれた学校・幼稚園や教育環境の整備を推進し、家庭や地域から信頼される学校づくりならびに、安全安心な学習環境づくりに努めます。

基本目標5 学びと創造に満ちた社会環境づくり

自己啓発や生活の充実に資する学びの環境を整え、町民のニーズに応える質の高い学習機会を提供します。また、その成果を生かすことができる生涯学習社会づくりに努めます。

基本目標6 スポーツを通じた地域の活性化と健康・体力づくり

誰もが健康で明るく豊かな生活を送れるようにスポーツを通じた地域社会づくりを推進します。

基本目標7 地域と共に歩む絆づくり

家庭と学校や地域社会を結ぶ絆を大切に、すべての人が共に学んでいく環境づくり、絆づくりに努めていきます。

V 計画の体系

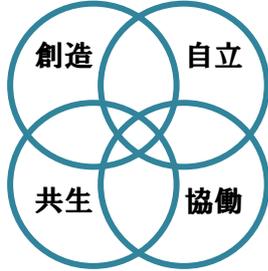
基本理念

めざす町の教育像

基本目標

施策の目標

ふるさと「つばた」を愛し、未来を拓く心豊かな人づくり



- ◆郷土愛をはぐくみ、創造性に富んだ人間の育成
- ◆充実した人生を主体的に切り拓いていくことができる人間の育成
- ◆共に支え合い、認め合いながら生きる教育環境の充実
- ◆地域と連携した生涯にわたる学習活動およびスポーツ活動の推進

1 郷土の文化や風土を学び、国際社会に通じる人づくり

●ふるさとへの愛着をはぐくむ

●グローバル社会に対応した人材を育てる

2 確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人づくり

●確かな学力をはぐくむ

●社会を生き抜く力を育てる

3 道徳心をはぐくみ、心豊かで活力のある人づくり

●豊かな心と体を養成する

●人権尊重と認め合いの意識を高める

4 安全で安心できる教育環境づくり

●質の高い教育を支える

●安全・安心な環境を確保する

5 学びと創造に満ちた社会環境づくり

●主体的な学び合いを盛んにする

●学びの成果を生かし育て発展につなげる

6 スポーツを通じた地域の活性化と健康・体力づくり

●健やかな身体をつくる

●スポーツ活動を広める

7 地域と共に歩む絆づくり

●家庭の育ちを支える

●地域の絆を深める